

立教大学大学院理学研究科物理学専攻
2008年度博士課程前期課程最終試験プログラム

日時：2月18日（水） 14:00 ～ 18:15

2月19日（木） 10:00 ～ 16:45

場所：10号館3階X304教室

発表：1人 発表20分 質疑応答10分

2月18日 14:00 ～ 18:15

- 14:00～14:30 太田 「マグネターからのQPOsと星震モデル」
- 14:30～15:00 大宮 「近星点移動におけるクインテッセンスの効果」
- 15:00～15:30 岡田 「インビーム γ 線分光法による ^{23}Al の研究」
- 15:30～16:00 河西 「PHENIX実験におけるシリコンピクセル型検出器の開発」

(16:00～16:15 休憩)

- 16:15～16:45 小林 「非包含過程に対するQCD因子化法」
- 16:45～17:15 後藤 「M i K Eシステムと完全空乏化を目指したCCDの特性評価」
- 17:15～17:45 塩田 「 ^{30}S を用いた中間エネルギー領域でのクーロン励起の検証」
- 17:45～18:15 宍戸 「透過型多層膜X線偏光計の開発と性能評価」

2月19日 10:00 ~ 16:45

- 10:00~10:30 柴田 「レーザープラズマ光源を使ったXmas望遠鏡の性能試験」
- 10:30~11:00 関塚 「電子エネルギー損失分光法を用いたArクラスターの電子的励起過程の研究」
- 11:00~11:30 豊田 「時間反転対称性の破れ探索実験の為のトリガー回路の開発」
- 11:30~12:00 新田 「非対称原子核衝突における生成パイ中間子測定用検出器の開発」

(12:00~13:00 昼休み)

- 13:00~13:30 秦 「Newton III号による余剰次元探索を目指した近距離重力実験」
- 13:30~14:00 東島 「ECRイオン源のプラズマポテンシャル測定」
- 14:00~14:30 姫野 「波形解析による μ 粒子寿命測定」
- 14:30~15:00 深井 「希ガス固体表面におけるポテンシャルスパッタリングの実験的研究」

(15:00~15:15 休憩)

- 15:15~15:45 松下 「超伝導RIビームセパレータBigRIPSの性能評価と新同位元素の発見」
- 15:45~16:15 山上 「高次元Reissner-Nordstrom解」
- 16:15~16:45 山田 「陽子過剰核 ^{28}S のクーロン励起」